

南アルプスの木と暮す暖かい家

環境にやさしい、低炭素住宅

モデルプラン概要書

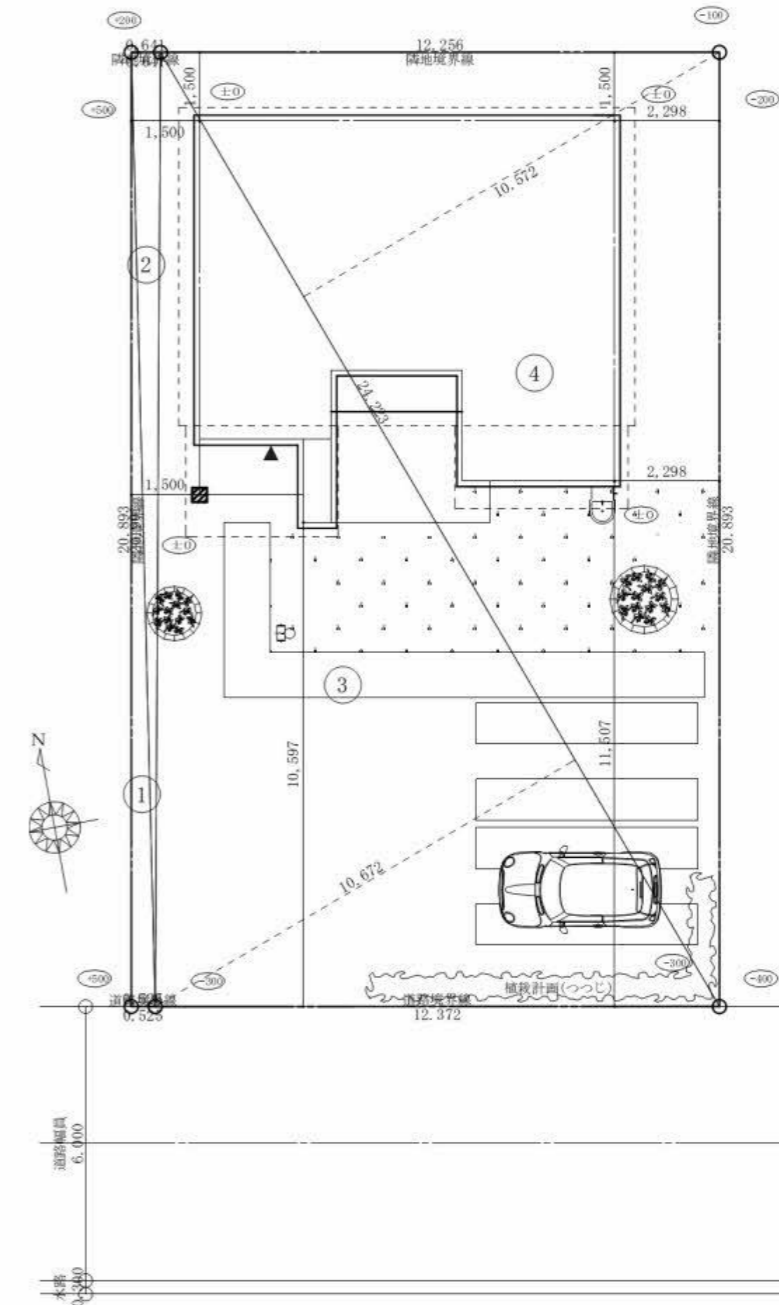
設計のポイント	テーマ	環境
<p>1 『全体』 「伊那谷の自然エネルギーを利用して、家族が安心、安全で快適に暮らせる家」がテーマ。伊那の自然エネルギーをうまく利用し家に生かします。たとえば、夏は山や川から吹く風の力を利用して空気の流れを作ることによって快適に過ごせるようになります。寒い冬は、太陽の熱を室内に取り入れて暖かい熱を逃がさないよう断熱性を高めています。プランでは家族がどこにいても気配を感じられるように、家の中心に吹き抜けを配置。キッチンで仕事をするママは、一目でリビングや畳コーナーで遊んでいる子供を見ることが出来るママ目線も設計のポイントです。南アルプスの唐松、赤松を自社工場にて加工し、漆喰と組み合わせて内装にふんだんに使う事で、住む人が思わず深呼吸したくなる空間を作りました。又、室内温度のバリアフリー化を実現し、ヒートショック対策にも配慮、室内の段差をなくしたバリアフリーの床と、建具のレールを無くす上吊戸の採用や、建具がゆっくり閉まり、手を挟みにくいソフトクローズ機能の建具、壁の角も丸くするなど、子供や、お年寄りに、やさしい住宅です。又、高断熱+太陽光を採用することで、光熱費が少なく済む住宅を実現できたのもポイント。夏涼しく、冬暖かい低炭素住宅です</p> <p>2 『配置』 アルプスを何時でも眺められるように、家族の団欒の場所を南に設置し、大開口の断熱サッシを採用することで、常に伊那谷の大自然を感じられる様な配置にしました。</p> <p>3 『平面』 子供が学校から帰ってくると、そのまま洗面で手を洗い、うがいをして居間に入る導線。2階の部屋行くにはリビング階段を必ず通るリビングアクセスを採用。ママがキッチンの仕事をしながらお子さんの勉強を見られる様に畳コーナーには皆の机を配置しました。2階の子供部屋は簡単に取り外しが出来る開閉壁を設置、お子さんの成長に合わせて簡単に間取りを変えることが出来ます。又、風の流れも重要なポイント。各居室には窓面を2面以上は配置することで、窓を開けると家中新鮮な空気が流れるように考えました。</p> <p>4 『立面』 伊那市の日照条件を生かし、南面に大きな屋根を作り太陽光パネルを沢山設置できるように立面を考えました。又、リビング→ウッドデッキ→テラスの導線から、南に見える雄大なアルプスが居間から一望できるのもポイントです。</p> <p>5 『構造、設備、システム等』 伊那谷の風の力を利用し空気の流れを作ることによって夏を快適に過ごします。冬は太陽の光と熱を室内に取り入れ、その暖かい空気を逃がさない様、高气密高断熱の家になっています。屋根面にトリプル断熱、壁に2重通気層+ダブル断熱を採用することで、低炭素住宅の基準を大幅クリアー、目では気密性を確認できないので、測定器で気密測定を行います。床下の蓄熱暖房機と空気循環システムで温度のバリアフリー化を実現、家中どこでも暖かい住宅です。もちろん、薪ストーブ一台で十分に家中を暖める事が出来る断熱性能です。優れた断熱とエアシステムにより消費エネルギー量もかなり少なくできるのも魅力です。</p> <p>6 『面積(敷地面積、建築面積、各階床面積)』 敷地 269.48㎡ 81.58坪 建築面積 68.59㎡ 1階床面積 63.25㎡(19.14坪)2階床面積55.19㎡(16.69坪) 延べ床面積 118.44㎡(35.83坪)</p> <p>7 『概算工事費(参考)』 本体価格+屋外給排水工事2300万円、カーテン外構消費税は別途</p>		
<p>■ モデルプラン提案者(連絡先) 所在地： 〒396-0023 伊那市山寺1526番地8 社名等： 株式会社織建 代表 織井常昭 TEL： 0265-72-4776 FAX： 0265-72-4770 メールアドレス：info@oriken.com ホームページ：http://www.oriken.com</p> <p>担当者氏名：織井 常昭</p>		



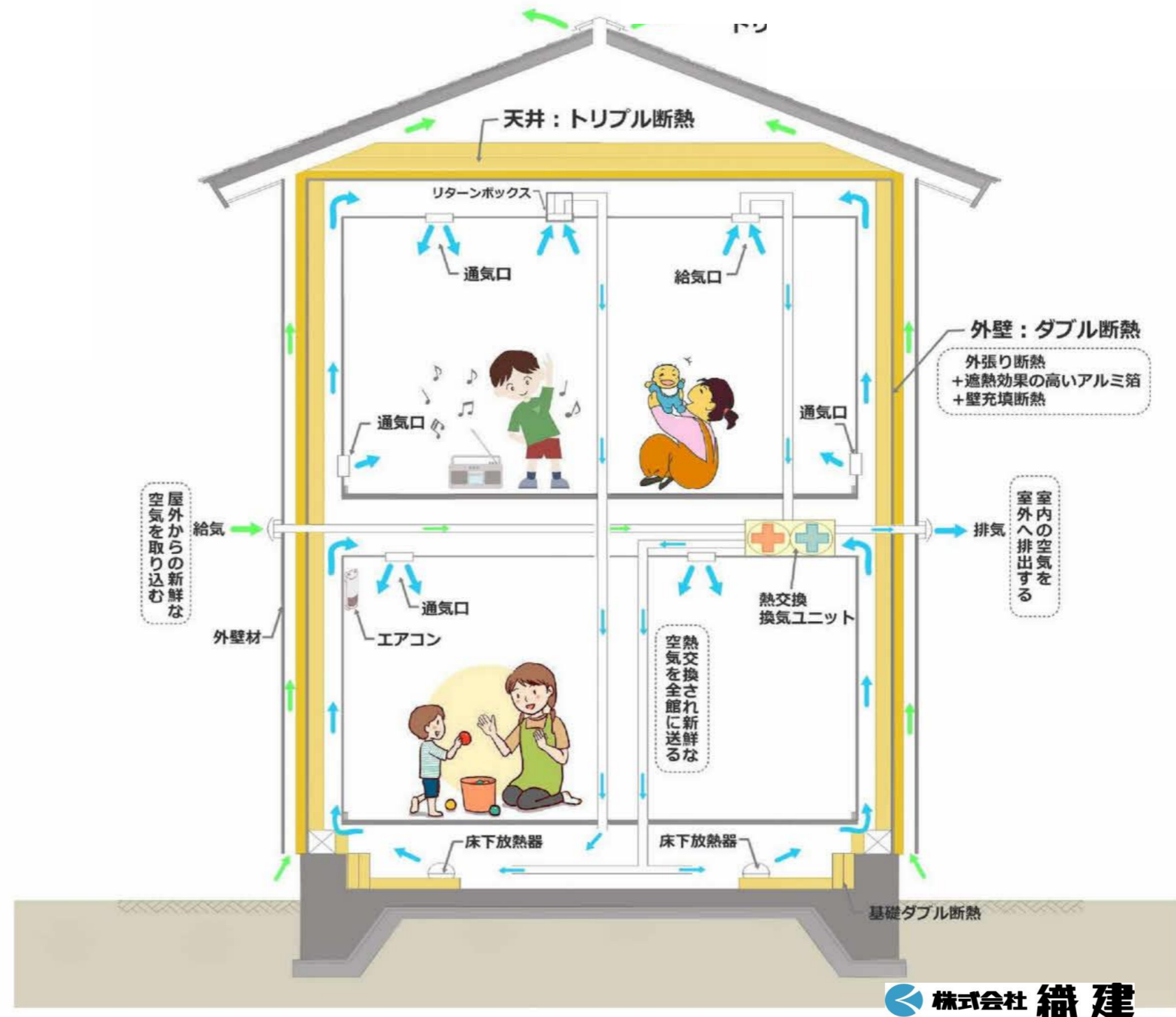
1階 平面図 S:1/100



2階 平面図 S:1/100



配置図 S:1/150



株式会社 織建

